

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

28年9月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	66,237	66,237	184,909	184,909	32,044	143,296	9,173	2.07	2.07	1.29	1.29
19歳以下	1,172	6,829	3,177	18,947	510	2,170	125	2.30	13.39	1.46	8.73
20～24歳	6,942	7,568	18,023	21,212	3,097	12,450	787	2.24	2.44	1.45	1.70
25～29歳	9,731	7,507	27,077	21,023	4,273	18,527	996	2.28	1.76	1.46	1.13
30～34歳	8,233	7,153	22,954	20,029	3,612	15,787	845	2.28	1.98	1.45	1.27
35～39歳	6,958	6,336	19,517	17,648	3,166	14,283	966	2.20	2.00	1.37	1.24
40～44歳	7,733	5,777	20,849	16,194	3,876	16,889	1,222	2.00	1.49	1.23	0.96
45～49歳	6,787	5,442	19,116	15,266	3,684	16,708	1,149	1.84	1.48	1.14	0.91
50～54歳	5,105	5,366	15,322	15,070	2,864	13,539	1,004	1.78	1.87	1.13	1.11
55～59歳	4,055	5,358	12,911	15,051	2,168	11,007	701	1.87	2.47	1.17	1.37
60～64歳	4,170	4,722	13,361	12,983	2,176	11,457	735	1.92	2.17	1.17	1.13
65歳以上	5,351	4,179	12,602	11,486	2,618	10,479	643	2.04	1.60	1.20	1.10

年齢計	66,237	66,237	184,909	184,909	32,044	143,296	9,173	2.07	2.07	1.29	1.29
24歳以下	8,114	14,397	21,200	40,159	3,607	14,620	912	2.25	3.99	1.45	2.75
25～34歳	17,964	14,660	50,031	41,052	7,885	34,314	1,841	2.28	1.86	1.46	1.20
35～44歳	14,691	12,113	40,366	33,842	7,042	31,172	2,188	2.09	1.72	1.29	1.09
45～54歳	11,892	10,808	34,438	30,336	6,548	30,247	2,153	1.82	1.65	1.14	1.00
55歳以上	13,576	14,259	38,874	39,520	6,962	32,943	2,079	1.95	2.05	1.18	1.20

年齢計	66,237	66,237	184,909	184,909	32,044	143,296	9,173	2.07	2.07	1.29	1.29
44歳以下	40,769	41,170	111,597	115,053	18,534	80,106	4,941	2.20	2.22	1.39	1.44
45歳以上	25,468	25,067	73,312	69,856	13,510	63,190	4,232	1.89	1.86	1.16	1.11

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。